

教育目標

自主自律の精神を堅持し、自他の生命と個性を尊び、気品と活力のある創造性豊かな人間の育成を期す。

- 1 高い知性を持ち、創造性豊かな人間を育成する。
- 2 自己実現のために心身共にたくましい人間を育成する。
- 3 広い視野に立って郷土を愛し、行動力のある人間を育成する。

沿革

昭和23年(1948年)、石川県立大聖寺中学校と石川県立大聖寺高等女学校を統合し、石川県立大聖寺高等学校が開校しました。

大聖寺中学校は大正12年(1923年)創立、大聖寺高等女学校の前身である江沼郡立実科高等女学校は明治44年(1911年)創立であり、その二つの流れを汲む大聖寺高校は、今年度創立107年目を迎える南加賀地区の伝統校です。



校章の由来

中央に小さな梅の花を置き、周囲には学習を意味するペン先5本を「大」の字に配した校章は、昭和23年の開校直後、図案を全校生徒から公募した中から制定されました。梅の花の文様は旧大聖寺藩の紋所「梅鉢」に由来し、聖中・聖女ともに用いられていたもので、共通の伝統の上に新たな工夫を凝らしたものとなっています。



大聖寺高校正門
(創立80周年記念 平成3年竣工)

「伝統を誇りに、希望の未来へ！」

これからの社会を担う人材の育成を目指して、大聖寺高校は、学校挙げての環境保全活動「聖高エコプロジェクト」に取り組んでいます。

平成14年度に開始 第13回環境コミュニケーション賞 環境大臣賞受賞
SEP (seiko Eco Project)

SEPの目標

- ・エネルギー消費量、ゴミ排出量、水・紙使用量、CO2排出量を前年度比で5%削減することを目指します。
- ・物品等の購入はグリーン購入に努めます。
- ・地球環境を考えて行動できる生徒を育てる教育活動を行います。

校舎内にあるエコセンターでゴミの分別を行い、3R (Reduce: ゴミの削減、Reuse: 再利用 Recycle: リサイクル) に努めるとともに、年2回の山林ボランティアを行い、故郷の森を守る活動をしています。

